ESA のファイル タイプ フィルタで添付ファイルが破棄されないのはなぜですか。

質問：

次のいずれかなのに、添付ファイルが期待どおりに削除されない。

メッセージ フィルタが drop-attachments-by-filetype. を使用している。
コンテンツ フィルタが Drop_Attachments_By_Filetype_Action を使用している。

[Drop Attachments by Filetype] フィルタ アクションは、3 文字のファイル名拡張子だけではなく、ファイルのフィンガープリントに基づいて添付ファイルを調べます。 このスキャンが期待どおりにファイルで一致しない原因はいくつかあります。

このフィンガープリント スキャンは、（CLI から）scanconfig で設定されている最大スキャン サイズ未満の添付ファイルに対してのみ実行されます。 添付ファイルがアーカイブであり、抽出されたコンテンツの合計サイズが最大スキャン サイズまたは最大スキャン深度を超える場合、個々のファイルのフィンガープリントはチェックされません。 電子メールで送信するためにファイルをエンコードすると、通常、ファイルをディスクに保存する場合よりも大量のデータが生成されます。 最後の 2 つの項目のいずれかが、最大スキャン サイズよりも小さい一部の添付ファイルが削除されない理由を説明しています。

また、スキャン エラーが発生している可能性もあり、検出される MIME タイプがスキップ対象として設定されている可能性があります。 特定のメッセージが表示される原因を正確に確認するには、CLI から grep を使用してメール ログを検索します。 MID で検索を行う場合、スキャンの問題はそれぞれ個別の行で報告されます。 次に例を示します。

```
Tue Aug 3 16:36:29 2004 Warning: MID 256, Message Scanning
Problem: Continuation line seen before first header
```

また、メッセージ全体のサイズをバイト単位で示す行もあります。この行から、エンコードされた添付ファイルのおおよその大きさを把握できます。

```
Wed Jun 16 21:42:38 2004 Info: MID 200257070 ready 24663
bytes from <someone@example.com>
```